

香川大学オープンアクセス方針実施要領

令和6年10月18日

この要領は、「香川大学オープンアクセス方針」（令和6年10月18日教育研究評議会承認。以下「方針」という。）の実施に必要な事項について説明するものです。

（香川大学オープンアクセス方針本文（以下、囲み内は方針本文）

（趣旨）

1. 香川大学（以下「本学」という。）は、本学において生み出された研究成果を広く学内外を問わず公開することにより、学術研究のさらなる発展に寄与するとともに、研究成果の透明性を確保し、社会に対する説明責任を果たすことを目的として、オープンアクセスに関する方針を以下のように定めるものとする。

(1) オープンアクセス（OA）とは

- 学術情報（学術雑誌論文、会議発表論文、図書等）がインターネット上で公開され、無料で閲覧（フリーアクセス）を含めた自由な利用が可能になっている状態を指します。
- OAの手段は、機関リポジトリやサブジェクトリポジトリ等のOAリポジトリに研究成果を登録する「グリーンOA」と、出版社がOAジャーナル等を出版する「ゴールドOA」に大別されます。
- 香川大学の機関リポジトリは「香川大学学術情報リポジトリ¹」（以下「OLIVE」という。）です。

(2) OAの意義

- 世界中の誰もが無料で閲覧できるようになるため、研究成果の可視性が高まり、被引用回数等のインパクトの増加につながります。
- 令和6年2月に国が出された基本方針²においても、公的資金によって生み出された学術論文等は、機関リポジトリ等の情報基盤への掲載を通じて、誰もが自由に利活用可能となることを目指すことが明記されています。

¹ OLIVE について <https://opac.lib.kagawa-u.ac.jp/www1/OLIVE/index.html>

OLIVE 検索トップページ <https://kagawa-u.repo.nii.ac.jp/>

² 「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」（令和6年2月16日統合イノベーション戦略推進会議決定） https://www8.cao.go.jp/cstp/oa_240216.pdf, (参照 2024-07-04).

(研究成果の公開)

2. 本学は、出版社、学協会、学内部局等が発行する学術雑誌等に掲載された本学教職員等の研究成果（以下「研究成果」という。）を、香川大学学術情報リポジトリ（以下「リポジトリ」という。）またはその他著者が選択する方法によって可能な限り公開する。ただし、研究成果の著作権は本学に移転しない。

(1) 「本学教職員等」

- 本方針の対象となる「本学教職員等」とは、本学と雇用関係にある者、かつ、府省共通研究開発システム (e-Rad) に登録がある者です。なお、客員研究員及び協力研究員等、本学において研究活動を行う学外研究者についても、本学に係る研究成果を OLIVE へ登録することを推奨します。
- 本方針の対象とならない教職員、大学院生等についても、OLIVE への研究成果登録を推奨します。

(2) 「研究成果」の範囲

- 本方針の対象となる「研究成果」とは、出版社、学協会、学内部局等が発行する学術雑誌等に掲載された学術論文等です。査読の有無は問いません。学外研究者等との共同研究成果も本方針の対象です。
- 本方針の対象とならない研究成果についても「香川大学学術情報リポジトリ運用指針³」（以下「リポジトリ運用指針」という。）に定める登録範囲の教育・研究活動成果は任意で登録することができます。
- 研究データについては「香川大学研究データポリシー⁴」の定めるところによります。研究データの管理・保存・公開の詳細については、今後検討が進められる予定です。

(3) 学内紀要に掲載された研究成果

- 既に OLIVE に継続して登録し、公開されている学内紀要に掲載された研究成果⁵は、教職員等が個別に登録する必要はありません。新しい号が発行されると、発行元から一括して登録用データが図書館に送付されます。

³ <https://opac.lib.kagawa-u.ac.jp/www1/OLIVE/香川大学学術情報リポジトリ運用指針.pdf>

⁴ 「香川大学研究データポリシー」および「香川大学研究データポリシーの補足・解説」
<https://www.kagawa-u.ac.jp/research/research-info/31547/>

⁵ OLIVE に掲載・公開中の本学紀要論文・研究報告類
https://opac.lib.kagawa-u.ac.jp/www1/OLIVE/OLIVE_bulletin.html

(4) 「その他著者が選択する方法」

- 教職員等が希望する場合には、オープンアクセス誌への投稿による公開や、外部機関が設置するリポジトリ等での公開を選択することも認めます。ただし、本学の研究成果を、長期的に責任を持って保存・継承していくという観点から、OLIVE への登録もあわせて推奨します。

(5) 著作権

- 研究成果を OLIVE に登録することによって著作権が移転することはありません。OLIVE 登録前の著作権者が著作権を保持します。

(適用の例外)

3. 著作権等の理由でリポジトリによる公開が不適切であるとの申し出が教職員等からあった場合、当該研究成果を公開しない。

(1) 非公開の判断

- 研究成果を非公開とするかどうかの判断は教職員等が行います。ただし、OLIVEへの登録に際して、出版社がリポジトリへの登録を許諾していないことが確認された場合には図書館において非公開とします。
- メタデータ⁶は登録（公開）するが研究成果は登録（公開）しない場合しない場合は、登録申請時にその旨を申し出てください。
- OLIVEに登録（公開）したあとに公開中止する場合は、リポジトリ運用指針（第10条 教育・研究活動成果の公開中止）に則り、公開を中止した場合でもメタデータの公開は継続します。

(2) 「公開が不適切である」理由として想定される例

- ・ 出版社のルールにより公開できない。
- ・ 共著者の同意が得られない。
- ・ 個人情報やプライバシーに関する情報を含むため、インターネット上での公開が不適切である。
- ・ 出版社版と異なる版の公開を差し控えたい。

⁶ メタデータ (Metadata) : 「データに関するデータ」を意味し、資料のタイトル・作成者等の書誌情報も含まれますが、狭義にはインターネット上のリソース*に関する情報を検索等の目的で記録したデータを指します。(出典：国立国会図書館. “【参考】メタデータ関連用語集”。

<https://www.ndl.go.jp/jp/dlib/standards/meta/glossary.html>, (参照 2024 -07-04))

(適用の不遡及)

4. 本方針施行以前に出版された研究成果や、本方針施行以前に本方針と相反する契約を締結した研究成果には、本方針は適用されない。

- 本方針が承認された令和6年10月18日より前に発表された研究成果については、本方針は適用しません。ただし、本方針以前の研究成果についてもOLIVEへの登録は可能です。

(リポジトリへの登録)

5. 教職員等は、リポジトリによる公開を選択した場合、リポジトリによる公開が可能な著者最終稿等の適切な版を、できるだけすみやかに本学に提供する。リポジトリへの登録、公開等リポジトリに関する事項は、「香川大学学術情報リポジトリ運用指針」に基づき取り扱う。

(1) 研究成果の提供時期

- 研究成果の発表後、できるだけすみやかにOLIVEへ登録を行うことが望ましいです。
- 出版社等によりエンバーゴ期間（公開禁止期間）が定められている場合、指定された日までOLIVEからの公開を保留することができます。エンバーゴ期間等、出版社の定める許諾条件は図書館が確認します。

(2) 研究成果の提供方法

- セルフアーカイブ：「論文掲載用登録フォーム⁷」から登録・アップロードしてください。共著論文の場合は、共著者の同意確認をお願いします。なお、各著者が所属する機関のリポジトリにそれぞれ登録するのは原則差し支えありません。
- 一括登録：学内紀要等、発行元の依頼に基づき、図書館が一括登録します。

(3) リポジトリによる公開が可能な版

- 多くの学術出版社や学協会が、著作権が出版社にある場合でも、エンバーゴ（ジャーナル掲載から一定期間の公開禁止）の後に著者最終稿（Accepted Version: 査読完了後出版社に提出した最終原稿で出版社が校正・ページレイアウト等する前のもの）をリポジトリに掲載することを認めています。
- 出版社版にCreative Commons Attribution License等のライセンスが付与されており、

⁷ 論文掲載登録フォーム（香大ID（ID@kagawa-u.ac.jp）要サインイン）

<https://forms.office.com/r/ScXGQF4BE6>

学術雑誌（電子ジャーナル）投稿論文の掲載について

https://opac.lib.kagawa-u.ac.jp/www1/OLIVE/OLIVE_embargo.html

再配布が許可されている場合は、出版社版をOLIVEから公開できます。

(その他)

6. 本方針に定めるもののほか、オープンアクセスに関し必要な事項は、関係者間で協議して定める。

- 本方針の実施にあたり、学内関連部署や出版社等との調整が必要な場合は、関係者間で協議します。